

風薫る五月ですが、気温の変化に注意を

平成から令和への改元をはさんだ超大型連休も終わり、学校はいよいよ1学期の学習に本格的に取り組む季節となりました。連休明けの子どもたちの様子が少し気になっていましたが、連休前と変わらず、むしろ落ち着いた様子で元気に登校してきておりほっとしています。

また、朝の登校時はまだ肌寒く半そでの上に着てきている児童も多いのですが、天気の良い日の昼間は汗ばむほどの陽気になってきています。朝夕と昼間の気温の差が大変大きく、子どもたちも体調を崩しやすい時期でもあります。特に汗をかいたときの汗ふきタオルや調節しやすい衣服など、子どもたちの健康管理にも気をつけていただければと思います。

子どもたちが元気に運動するのはとてもよいことですが、一方で十分な休息も必要です。子どもたちの話を聞いてみると、高学年になるにつれ早寝・早起きの習慣が崩れてしまっている子もいるようです。特に、周りに中学生や高校生以上の年齢の家族が多い家庭ほど、就寝時刻が遅くなる傾向にあるという調査結果もあります。

各ご家庭それぞれの事情で生活の流れが違ったり、食事や入浴の時刻が不規則になったりしていても、小学生の子どもにとって睡眠時間はとても大切です。どの子も遅くとも午後10時には全部済ませて床に就くという基本的な生活習慣を確立していただければと思います。

交通安全教室を行いました

4月26日(金)は毎年行っている交通安全教室でした。本年度は低学年・中学年・高学年に分かれて行い、低学年は主に正しい歩行のしかたについて、また中学年と高学年は自転車の安全な乗り方について、運動場に仮設で設置した道路や信号機、横断歩道などをつかって佐賀市の担当者の方や日頃から子どもたちの登下校を指導してくださっている、地域の交通安全指導員の方に指導していただきました。それぞれの学年に応じて、まずは体育館で講話と交通安全についてのDVDビデオを視聴し、次に実際に運動場で実技指導を行っていただきましたが、子どもが巻き添えになる痛ましい事故も全国でおきています。交通安全については日頃より繰り返し安全な歩行や自転車の乗り方を伝えていくことが大切であると思いますので、学校ではこれからも機会がある度に子どもたちに伝えていきたいと思いますが、ぜひご家庭でも折に触れ、「自分で危険を回避する」ことについて話題にしていきたいと思っています。

PTA総会の折にもお願いしましたが、本校児童のほとんどが日頃から自転車に乗っているようですが、子どもたちに尋ねたときに、「自転車に乗るときには必ずヘルメットをかぶっている」と答えた児童は驚くべきことに1/3以下でした。近隣の小学校では子どもたちのヘルメット着用はほぼ定着しており、これは大変残念なことです。学校でも繰り返し声かけをしていますが、各ご家庭でもヘルメットの準備や装着についてご協力をお願いいたします。自転車での加害事故についても、小学生といえども重大事案が発生しています。正しい乗り方について学校と家庭から繰り返し指導が必要であると考えます。



授業参観・家庭教育講座・PTA総会へのご出席ありがとうございました

4月27日（土）に行いました授業参観・家庭教育講座・PTA総会につきましては、連休の初日という日程でしたが、多くの保護者の皆様にご出席いただきました。特に1年生については入学後最初の授業参観ということで毎年たくさんの保護者の方に来ていただくのですが、他の学年についても多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがたく思います。授業をご覧になった感想など担任や学校へお伝えいただければ幸いです。

また、本年度の家庭教育講座はPTA石橋会長のお世話で本校の卒業生でもある、佐賀大学医学部の相島慎一先生に子どもたちへ向けてまた保護者の皆さんへ向けての講話を行っていただきましたが、こちらも多くの保護者の皆さんにご参加いただきました。

さらに、PTA総会についても引き続き多くの保護者の方に参加していただき、大変うれしく思いました。最近では総会への出席者が少ない学校が増えてきている中、ありがたく思います。本校のPTA活動については、石橋会長のもと、それぞれの役員の方がしっかりと業務内容を引き継いでおられ、とても充実した活動がなされていると感じております。今後とも学校とPTAが手を携えて子どもたちの健やかな成長の支援ができればと思います。保護者の皆様もPTA活動への積極的なご参加をお願いいたします。



1年生を迎える会・春の遠足を行いました

5月10日（金）は1年生を迎える会・春の遠足を行いました。まず体育館で「1年生を迎える会」を行いました。縦割り班ごとに1年生へプレゼントを渡したり、ゲームを楽しんだりした後、少々天気によすぎるくらいの汗ばむ陽気の中、縦割り班で6年生が1年生をリードする形で蓮池公園へ出かけました。約30分ほどで到着し、ここでも班ごとにゲームをしたり、みんなでお弁当を食べたりして楽しい時間をすごしました。帰りは少々暑くてくたびれた子もいたようですが、全員無事に学校へ帰りました。



徒歩通学のご意見をいただきました

前号のよろきた通信 No. 2 において、本校の徒歩通学の徹底についてお願いしましたところ、多くの保護者の方にご理解いただき、朝の校内への自家用車の乗り入れがかなり減少し、ありがたく思います。

このことについて、先日、保護者と思われる方からご意見をいただきました。それは、「学校周辺以外の道路には交通量が多く、危険な場所も多い」「特に雨の日は雨と車の風圧でよろけそうになり、危険である」「朝早くに家を出ているが、特に雨の日は荷物も重くて大変で疲れるのではないか」「このような事情で送っていることもわかってもらいたい」というご意見でした。

確かに、本校周辺は比較的歩道が整備されていますが、自宅周辺の細い道路や時間帯によっては交通量が大変増えて危険な道路があることが考えられます。学校としても全児童の自宅からの通学路についての点検を実施しているわけではありません。このことについては先日のPTA総会の後に親子で徒歩下校していただき、危険箇所の把握などを行っていただいたことと思います。また、登校時の学習用具についても曜日や授業内容によっては特に低学年にとっては少し重過ぎる日があるかも知れません。

このように学年や通学路の長さや交通量によって徒歩での通学が危険と判断された場合には、途中の比較的安全なところまで送っていただき、通学の距離を短くしていただくのは結構かと思えますし、風雨が強いときも同様です。しかし、学校までそんなに遠くない児童を、たいして強くもない雨の中、学校まで車で乗り入れて送って来られるのはいかがなものかと思えます。

もちろん、けがをしているときや体調が万全ではないときなど、個々の事情に応じて学校まで送って来られる場合もあると思えますので、その場合は各担任へご相談ください。よろしくお願いたします。